

編集後記

研究室短信

昨年度末で好井裕明教授が転任したうえに、過去2年度にわたり社会学類長の激務を担っていただいた黄順姫教授が、1～2学期に海外研修に出向いたために、今年度はしばらくのあいだ、近年では稀な7人という小所帯での研究室運営を余儀なくされました。といっても、この少しさみしい状況は、社会学研究室に固有の事情ではなく、隣接諸分野の研究室を見ても、どこも退任や転任後の後任が補充されず人員を縮小させているところが目立つようです。それと並行して、各専攻の再々編の動きもかまびすしくなり、本学もいよいよ本格的なリストラクチャリングを迫られていることを、ヒシヒシと実感する機会が多くなりました。

この逆風の中で、社会学研究室を何とか盛り立てていくためには、ひとえに教育・研究両面において、私たちのアイデンティティをはっきりと示し、さらなる充実をはかっていくことが肝要です。教育面におきましては、来年度からの2学期制移行にあわせて、学類生向けに、演習・実習科目を中心とした再編成と、社会学的な方法論を身につける科目群の整備を行いました。また、研究面でも、本学の新制度に対応した複数のリサーチユニットやリサーチグループを研究室のすべてのメンバーで組織して、筑波大学における社会学のあり方を示す新たな拠点としていくことになりました。とはいえ、すべてのベースになるのは、各教員・院生個々の教育力・研究力の向上にあります。激変する環境に対応し、かつ研究室の伝統に裏打ちされた筑波社会学のアイデンティティをしっかりと示すべく、より一層気持ちを引き締めてまいります。

*

大学院人文社会科学研究科社会科学専攻における中間評価論文（修士論文）の提出者と題目は以下のとおりである。

- 井上 恵子 『「在日としても」生きるために——出会いの〈場〉で作られるエスニシティの解説』
- 岡村 逸郎 『「無垢な犯罪被害者」という制度——通り魔・爆破テロ記事に見る「被害者」カテゴリーの変容とその言説史』
- 鴨川 智美 『地方都市における戦争の記憶とその展示——愛媛県松山市「坂の上の雲」フィールドミュージアムの事例から——』
- 高口僚太郎 『小児Ⅰ型糖尿病患者のライフヒストリー——隠しながら〈普通〉に生きる人々の生存実践』
- 古謝 貴史 『「性同一性障害」と大衆言説——「社会問題の社会学」の視角から——』

平成24年度社会学研究室の各教員の学類および大学院において開設した授業科

目は次の通りである。(社会学類／大学院人文社会科学研究科)

全 教 員 = 社会の表象 —— 社会学データ入門 —— / 社会学基礎理論

奥山 敏雄 = 組織社会学, 社会学演習Ⅱ / 医療社会学Ⅰ, 医療社会学演習Ⅰ

土井 隆義 = 犯罪社会学Ⅰ, 21世紀の中国 —— 現代中国の諸相 (自由科目 (特設)), 社会学外書購読Ⅰ, 社会学外書購読Ⅱ, 社会学演習Ⅶ / 逸脱行動論Ⅰ, 逸脱行動論演習Ⅰ

黄 順姫 = 教育社会学Ⅰ / 文化社会学Ⅰ, 文化社会学演習Ⅰ

大学院修士課程教育研究科にて, 社会調査実習

五十嵐泰正 = 移民とエスニシティの社会学, 社会調査実習Ⅱ / 都市社会学Ⅰ, 都市社会学演習Ⅰ

樽川 典子 = 家族社会学Ⅰ, 社会学演習Ⅵ / 家族社会学Ⅰ, 家族社会学演習Ⅰ

野上 元 = 現代社会論, 社会学演習Ⅰ / 歴史社会学Ⅰ, 歴史社会学演習Ⅰ

森 直人 = 労働社会学, 社会学演習Ⅸ / 労働社会学Ⅱ, 労働社会学演習Ⅱ

大学院修士課程教育研究科にて, 社会学特講Ⅰ～Ⅲ

葛山 泰央 = 社会学基礎論, 知識社会学, 社会学演習Ⅲ, 社会学研究法 / 知識社会学Ⅰ, 知識社会学演習Ⅰ

このほか学類では, 卒業論文演習が各教員によって開講された。

他専攻所属の教員によって, 社会学類および大学院で次の授業科目を担当していただきました。

荻野 祥三 = 印刷文化論 (比較文化学類と共通)

海後 宗男 = コミュニケーション論A, コミュニケーション論B (比較文化学類と共通)

仲田 誠 = 情報文化概論A, 情報文化概論B (比較文化学類と共通)

木下 太志 = Population and Development: 人口と開発 (国際総合学類と共通)

前川 啓治 = 文化・開発論 (国際総合学類と共通)

松村 和則, 清水 論 = スポーツ社会学 (体育専門学群と共通)

今年度非常勤講師として, 次の諸先生にご出講をいただきました。篤くお礼申し上げます。

金菱 清 (東北学院大学) = 環境社会学 [社会学類]

好井 裕明 (日 本 大 学) = 差別の社会学 [社会学類], 社会問題論Ⅰ [大学院人文社会科学研究科]

小林多寿子 (一 橋 大 学) = 社会調査方法論Ⅱ [大学院人文社会科学研究科]

酒井 隆史 (大阪府立大学) = 共生社会構想論Ⅰ [大学院人文社会科学研究科]

今年度の研究室の人事異動は次の通りである。() 内は前職などを示す。

平成24年5月 波内 知津 (準研究員) 退任